

令和4年第12回木島平村教育委員会定例会会議録

1 開催日時 令和4年12月22日(木) 15:28～16:26

2 場 所 木島平村役場 議員控室

3 出 席 教育長職務代理者 角田 道夫
委 員 月岡 英彦
委 員 佐藤小百合
委 員 芳川 文子

4 欠 席 教 育 長 関 孝志

5 出席した事務局職員

子育て支援課長 島崎かおり
生涯学習課長 高木 良男
生涯学習係長 湯本 邦浩
子育て支援係長 武田 幸一

1 開 会 午後3時28分

2 本日の議事進行について

関教育長が欠席のため、地方教育行政の組織および運営に関する法律第13条第2項の規定により、教育長職務代理者の角田委員に議事進行を務めていただく旨、島崎子育て支援課長が説明した。

3 前回会議録朗読承認（署名）

令和4年12月2日開催の令和4年第11回木島平村教育委員会定例会会議録を島崎子育て支援課長が朗読し、出席委員全員が内容を確認のうえ、承認し署名した。

4 教育長職務代理者報告

(1) 12月14日開催の村校長園長会時に関教育長が小中学校長保育園長等に指示した事項について次のとおり説明した。

- ・非違行為の根絶に向けて
- ・学校運営について
- ・取り扱った国内外の教育事情について 研修資料

(2) 教育委員会定例会（12月）資料として、世田谷区立下北沢小学校大字校長先生の「魅力ある学校づくりへの第一歩」から、学校とはどういう場所か、子どもたちが楽しく学ぶ学校等について紹介した。

5 協議

(1) 令和4年度小・中学校の学校自己評価の結果と考察について

角田教育長
職務代理者

それでは協議に入らせていただきます。協議事項、令和4年度の小・中学校の学校自己評価の結果と考察についてでございます。事務局からご説明をお願いします。

島崎課長

資料1の学校の自己評価の結果と考察になります。こちらの小・中学校の学校自己評価につきましては、先日の学校運営協議会の中で各学校長の方からそれぞれ委員の皆さんに報告がありまして、内容的には承認をいただいたものであります。

(小・中学校の学校自己評価の結果と考察について説明)

角田教育長
職務代理者

ありがとうございました。この学校評価制度について説明をしていただけないですか。

島崎課長

学校評価制度については毎年、児童生徒、保護者からの評価をお聞きし、学校長がその結果を学校運営協議会協議会で報告・承認された後、来年度の学校運営を示し承認していただくスケジュールになっております。

角田教育長
職務代理者

学校運営協議会で報告し、承認されるという手続きはいいのですが、それを踏まえて、校長先生が来年度の学校運営に活かしていくというのは、どこで確認できるのですか。学校運営協議会の中で報告されるのですか。

島崎課長

次回の学校運営協議会のときに、来年度のビジョンが示されます。

角田教育長
職務代理者

そこは明らかになるということですね。わかりました。そもそもこの設問項目というのは制度的に決まったものではなくて、これは学校ごとに作るのですか。

島崎課長

係長、わかりますか。

武田係長

設問項目は、毎年大きくは変らないです。これは学校の方で作られていると思います。

角田教育長
職務代理者

特にこの3年間、コロナの状況の中でどういう傾向や影響があるのか、やはり異常な事態でしたのでそれを把握する観点も本来、必要だったのではと思い、設問項目についてお聞きしたわけです。

それから、設問の「学校教育に願うこと」に『基礎学力をつけること』が一番多かったのですが、全国学力・学習状況調査結果も踏まえて来年度以降、重点的に取り組むという姿勢を見せたいと強く思いますので、学校運営協議会を経て各学校にお願いしたいと思います。

何か皆さんの方でご意見、質問はございますでしょうか。

佐藤委員

中学校の保護者の立場から平日や休日の学習時間について、木島平村では他に比べると家庭学習の時間が少ないというような話や傾向があるように思います。個人任せでなく、ある程度先を見越した中で、家庭学習の時間などをうまく取り組んでいければ、学力の基盤固めにも

なっていくのではないかと保護者としても感じているところですし、次の世代にも繋がってほしいと思いました。

角田教育長
職務代理者

ありがとうございました。
他にいかがでしょうか。

芳川委員

やはり基礎学力をつけることは最重要課題だと思いますが、学力をつけるためにまず、子どもたちにとって学校が「居心地がよい」とか「自分にとっての居場所がある」「ここが楽しい場所にある」というベースがなければ学校に行けませんので、まず、そういう環境づくりもすごく大切だと思います。学校教育に願うことのトップが「基礎学力をつける」ということかもしれませんが、「思いやりの心」「より良い友達関係を築く」ということが大切なポイントではないかと思います。いろいろな人権教育もそうですが、そういうところも全部含めてトータルのに考えていかなければならないと思います。小中学校では、「学び合い」に取り組んでいますが、自分が非難されるのではないかとか、そういうことができなくなってしまう場合もあるかも知れません。人間関係や友達関係づくりは大切な事だと思いますので、そういうところも重点的に考えていく必要があると思います。

角田教育長
職務代理者

これは学力一点主義をしているのではなくて、学習指導要領上は「主体的、対話的で深い学び」というのが一つの柱になっていますので、そういう観点からすれば、コミュニケーション力や今、言われた対人関係は学校づくりの基盤になっていると理解しています。

芳川委員

「この学校楽しかった、良かった」というのがやはり郷土愛に繋がっていくと思いますので、大切だと考えています。

角田教育長
職務代理者

他にはいかがでしょうか。よろしければ、以上をもちまして協議については終わりとさせていただきます。

6 報 告

(1) 保育園及び小中学校の状況

島崎子育て支援課長が、保育園及び小中学校の状況を報告した。

7 その他

(1) 当面の日程（諸行事・会議等）

島崎子育て支援課長が、当面の諸行事・会議等の説明をした。また、次回の定例会について1月25（水）午後3時30分から開催することを説明した。

(2) 島崎子育て支援課長が、令和4年12月24日に任期満了（1期4年）に伴い退任する佐藤小百合委員及び後任に梅寄舞子さんが新たに教育委員に任命されることについて説明した。

(3) 令和5年度の関東甲信越静市町村教育委員会連絡会研修総会（埼玉県加須市）の参加について説明した。

8 閉 会 午後4時26分

角田教育長職務代理者が閉会を宣言した。